

ひまわり



平成31年1月15日(火)

18歳で成人



この三連休中、多くの自治体で成人式が行われました。北九州市では、14歳で突然倒れ、5年以上も意識の戻らない女性が、友人の尽力により成人式に出席できたとの報道がありました。友人の女性自ら成人式の実行委員となり、市に働きかけ、実現したとのことでした。心温まる話題に感動しました。

このような良い話題があるかと思えば、「荒れる成人式」というタイトルで、今年も複数の報道がありました。改造車両で式場に乗りつけ、暴挙の末に逮捕された新成人。市長が祝辞を述べている場面で、クラッカーを炸裂させた新成人など。彼らは、彼らの成人を祝福してくれる、多くの人の善意が理解できないのでしょうか。また、成人式は「式典」であり、一定の形式に従って行う儀式です。したがって、厳粛さが求められるものであると私は考えます。一部の新成人の行いがとても残念です。

成人となる若者には、「成人としての自覚と責任を持ち、よりよい社会の形成者になってほしい」と思います。成人としての自覚とは、これまで未成年として、保護者や社会から守られてきた立場から、今度は自分が何かを守る立場になるということです。成人としての責任とは、社会の形成者として、社会貢献をしていくということです。

昨年6月、民法の成年（成人）年齢を20歳から18歳に引き下げる法律改正が行われました。この法律が施行されるのは2022年4月1日です。つまり、2002年4月2日生まれから2004年4月1日生まれまでの人は、その時点で成人となるのです。将来、皆さんが自覚と責任ある社会の一員となるため、これからの社会を力強く生き抜く「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育む努力をしていきましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。
【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>